企業・団体名（　西松建設株式会社　関東土木支社　富士赤坂出張所　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・作業着を男女同じものから、女性が快適に着用できる女性専用作業着の採用 ・CSR活動への取り組み、研修の実施　　など					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・内部通報制度 ・ハラスメント防止宣言 ・研修の実施　　など					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・代休取得促進による総労働時間削減に始まり、現場工務革新センターによる現場業務支援、業務のアウトソーシングの推進、フレックスタイム制の導入などの施策を実施 ・Chronowis導入（長時間時間労働の抑止を支援するサービス）　　など								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人建設就労者の受入れ前に、国土交通省において、雇用条件や従事させる業務、安全衛生教育の実施等を記載した計画を審査、認定するとともに、認定された計画どおりに適正な就労が行われていることを継続的に確認し、必要に応じて助言指導、監査等することで、外国人建設就労者等の適正な就労環境の確保と国内人材も含めた建設技能者の適切な処遇確保　　など				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・毎月、災害防止協議会の実施 ・安全衛生管理計画書の作成 ・カメラの設置を行い遠隔で現場の監視の実施　　など			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルスケア研修の実施 ・健康推進センター等、相談できる窓口の設置　　など			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・働き方DXの取り組み（時間や場所の制限を撤廃し、多様な個性を認め仲間とチャレンジできるコミュニケーションを生み出す「働きやすさ」の担保を行う）　　など					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・生活習慣病の重症化予防 30歳以上の社員には人間ドックと法定健診の年2回の健診を義務化。 30歳未満の社員には年2回の健診を義務化。　　など			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・職務や役割に応じた研修体系の整備と実施　　など				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている　　など								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・エコ・ファーストの約束 「３R活動を徹底し、建設副産物の最終埋立て処分率３％未満を維持します。　など」 ・産業廃棄物管理システムの導入 ・建設廃棄物分別表の提示　　など										○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・エネルギーの見える化で各使用電力量を把握、省エネにつなげるとともに、エネルギーコスト管理を行う　　など						○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・エコ・ファーストの約束 「当社の事業活動から発生する全てのCO2の削減にチャレンジします。　など」 ・『ZERO３０ロードマップ２０２３』：カーボンニュートラルへの取り組み ・SBT(Science Based Targets)の認定を取得（2022年6月、当社の温室効果ガス（GHG）削減目標）　など						○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用を行うために化学物質のリスクアセスメントを実施　　など			○			○				○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・エコ・ファーストの約束 「全ての施工現場において、生物多様性活動を実施します。　など」 ・「生物多様性できることBOOK」の作成、掲示 ・桂川での生物多様性保全活動（富士赤坂出張所）　　など						○								○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・自社の水利用状況を把握し、使用量削減に努めている　　など						○										
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO14001　の取得			○			○	○				○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・自社のホームページにて自社の環境への取り組みを掲載											○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・『ZERO３０ロードマップ２０２３』：カーボンニュートラルへの取り組み 再エネ電力の導入						○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・小水力発電（一般河川、農業用水、既設ダム、砂防堰堤など、現在利用されていない・水のエネルギーを有効利用する再生可能エネルギー事業）　　など											○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・エコ・ファーストの約束 「３R活動を徹底し、建設副産物の最終埋立て処分率３％未満を維持します。　など」 ・当社のオフィスでリース切れになったパソコンを、ラオスの小中学生に寄附する取り組みを行っている ・ウォーターサーバー利用時に紙コップを使わずマイカップやマイボトルで飲む人が増加傾向、ミーティング時の資料もコピーせず、データで共有する　　など						○				○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄を禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透　　など															○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内浸透　　など															○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許、知的財産の取得・管理（社内用ホームページの作成）　　など								○	○							
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針を定めて公表するとともに体制を整備している ・情報漏洩防止徹底　　など															○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・取り扱っていない															○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・適正なCSR サプライチェーンの構築　　など					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・建設現場の安全衛生管理			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・企業理念「安心して暮らせる持続可能な社会・環境づくり」のために、「価値ある建造物とサービスを社会に提供する」　に基づき行動 ・建設現場では、お客さまの抱える出来栄えや納期などの不安を取り除き、「安心して快適に使えるモノ、美しいモノを、期日までに、安全に、お客さまの期待を超えて作りこむこと」を活動の目的としている　　など									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・環境配慮型コンクリート「スラグリート®」を当社技術研究所に適用　　など						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・食品廃棄物の再資源化事業（堆肥化事業）スタートアップ企業“ミライエ”に出資 など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・近隣住民からの要望を受け入れ、実行　　など				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・桂川の清掃（定期的に）行い、ごみゼロを実現（小明見橋付近の放置自転車、タイヤ、大量のごみを河川から回収し処分を過去スマートインター工事にて実施）。 ・工事近郊の道路清掃活動（毎週週末） ・小学校の絵画を現場に掲示（環境改善）の取り組み（過去スマートインター工事にて実施） ・外国人観光客が多い工事範囲の歩道の迂回路には4か国語以上の案内看板を掲示 ・「吉田の火祭り」　の松明に寄付参加　　など　　（富士赤坂出張所）				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・【地域環境ソリューション事業】 地域社会と寄り添い、“環境にやさしいまちづくり”に向け、地方自治・企業・住民とサスティナブルな地域環境の創出・維持管理運営事業を共創という形態で実現し、地域と共にWIN-WINとなる仕組みを展開。 ・社員の食堂食材は地元にて購入（地産地消）　　（富士赤坂出張所）								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・社内報や掲示板等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信している ・コンプライアンスeラーニングの実施　など																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・社内報や掲示板等で経営理念・経営目標を全社員に向けて発信している　　など								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令順守を社内に周知徹底する ・内部通報制度が整備されている　　など																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・サステナビリティ経営の強化を目的として『サステナビリティ委員会』を設置　　など																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクマップ等を活用してリスクの洗い流し、評価を行ったうえで、適切な対策を講じている　　など																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・CSR経営方針の策定、CSRへの積極的な取り組み、社内での表彰　　など																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・脱炭素を含む気候変動に対する企業の取組みを全てのステークホルダーに対して情報開示する ・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握 など																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・BCPの策定　　など									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・後継者の育成　　など								○	○							○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
地域環境ソリューション事業 地域社会と寄り添い、“環境にやさしいまちづくり”に向け、地方自治・企業・住民とサスティナブルな地域環境の創出・維持管理運営事業を共創という形態で実現し、地域と共にWIN-WINとなる仕組みを展開していきます。	屋根置き太陽光【浦安PPA】、木質バイオマス発電【山陽小野田グリーンエナジーバイオマス発電所】、地熱発電【わいたグリーンエナジー地熱発電所】　　など							○						○				